



みる、つくる、かんじる
夜のおとなの金曜講座
お 話 か ら 体 験 ま で

日常の中にある美術や美術作品のお話会です。
ほんのひととき、美術館でごしてみませんか。

時間／18:30 → 19:30

会場／2階アトリエ

対象／中学生から一般 各15名程度

参加費／無料

申込／不要

番外編
おもいつきり
金曜講座



5/21
日曜日
15:00-17:00

疑問・質問、大歓迎!
館長新見隆による
愛のミュゼオロジー@魯山人

普段、金曜は忙しくて参加できないあなたのため、新見館長による特別番外編の
ワークショップ・レクチャーは「@魯山人」。食・器・アートについて語る2時間です。

対象／中学生から一般 15名程度
参加費／無料 ただし要展覧会チケット

※あらかじめ、何必館コレクション「北大路魯山人展」のチケットを
購入のうえ、3階展示室日前にお集まりください。

木の葉平向 1953年 何必館・京都現代美術館蔵

2017
美術からみた文化
「色彩のパワー」

5/5
金曜日・祝日

情熱的な「赤」。光や希望の「黄色」。静寂で内面に向かう「青」。
色のイメージを色材から概観します。



素材と技術
「織」

5/12
金曜日

経糸と緯糸が直交して組み合わさり面になる「布」。平織・綾織・朱子織など、織物を構造から解説します。



大分県から絵の具をつくる
「藍の水飴抽出法」

5/19
金曜日

乾燥した藍の葉っぱから色素を還元して青い顔料を得る。昨
年度の実験を披露します。



素材と技術
「合成絵の具」

5/26
金曜日

「アクリル絵の具」「蛍光顔料」そして「発泡顔料」。普段はあまり使わない合成絵の具を紹介します。

